

第19回 ふなばし環境フェア開催結果

1. 目的

市民・事業者及び行政それぞれが、環境意識を高め、健全で恵み豊かな環境の実現を目指すことを目的とし、環境フェアを開催する。

2. テーマ

「来て. 見て. ふれて エコ活動」

3. 日時 及び 会場

平成28年6月11日(土) 10時から16時
船橋市中央公民館 4・5・6階、及び館前広場

4. 主催等

主催：船橋市環境フェア実行委員会（49団体）

内訳 市民 23団体

事業者 15団体

行政 9団体

学校 2団体

後援：船橋市教育委員会

5. 実施内容

①館前広場 参加5団体

- ・メダカの生体展示 ・魚缶釣り教室 ・三番瀬の生きもの展示など
- ・電気自動車「ふなわりくん号」の展示

②4階会場 参加12団体

- ・ソーラーカーの工作など
- ・パネル展示（行政、環境保全活動の支援事業、学校内のビオトープ紹介など）
- ・ビンゴ大会を通じた企業の環境保全の取組み など
- ・アロマ香るウッドチップのサシェづくり
- ・生き物のつながり（食物連鎖）モバイル飾り工作

③5階会場 参加2団体

- ・うちエコ診断
- ・再生可能エネルギーを利用した工作など
- ・ふなばし環境活動マップ（5階第6集会室）
- ・チーバくんの缶バッジコーナー（5階第8集会室）

④5階子どもイベント広場 参加7団体

- ・どんぐり人形作り、三番瀬貝がら工作、糸つむぎ体験、ネイチャーゲーム、木こり体験、リサイクルクラフト（紙トンボ、カザグルマなど）など

⑤6階会場 参加25団体

- ・パネル展示
緑地保全活動、地球温暖化対策の紹介、環境に配慮したまちづくり、
リサイクル推進活動、三番瀬の生きもの観察報告、企業の環境保護活動など

⑥全会場

来場者アンケート、ヨーヨー釣り（館前広場）、環境知〜るラリー、船えもんを探せ！

6. 来場者数

約5, 100人

7. フェア全体についての総評（事務局より）

晴天にも恵まれ、来場者数は約5,100人となりました。

開会式では、宮田 清紘実行委員長と来賓の松戸 徹市長、黒田忠司副市長の3人で環境への願いを込めた短冊を披露し、七夕の笹に飾りつけました。

各階ともに人が多く集まり、終日にぎやかで活気あふれる結果となりました。